

学校目標  
『こつこつ学ぶ なかよしの学校』

めざす子どもの姿

予測困難な未来を、主体的に切り拓く「生きる力」を身につけた子ども

仙漣嶺

南駒ヶ岳

赤檜岳

田切岳

空木岳

越百山

イメージする子どもの姿

- 自分で考え、行動できる子ども（一人でできる子）【個性】
- 友だちと共に、磨き合える子ども（みんなと伸びる子）【協働】

重点1 生きて働く知識・技能を身につけます（知）

- 「分かった。できた、楽しい」授業を実践します
  - ・一人ひとりの問いを大切に授業づくり
  - ・失敗やつまずきをすっきり感の共有へとつなげる授業づくり
  - ・つける力の明確化と確かな見とどけ
- 七色プラン（総合的な学習の時間）の探究活動を進めます
  - ・地域に根ざし、子どもの思いや願いを実現する学習活動
  - ・体験活動と言語活動（表現）の一体化
- 個に応じたドリル学習・家庭学習の工夫をします
- 授業力向上のための職員研修を継続的にを行います
  - ・一人一公開授業
  - ・新学習指導要領に対応した研修

重点2 豊かで柔らかい心を育てます（徳）

- 一人ひとりが安心して学べる学級づくりを進めます
  - ・お互いの良さを認め合う場の設定と一人ひとりの子どもへの共感的理解
  - ・学級活動の充実。自己の役割の自覚と学級の自治能力の向上
- 道徳教育の充実を図ります
  - ・「考え、議論する道徳」の実現に向けた授業づくり
- 縦割り活動の充実を図ります
  - ・縦割り班、なかよし学級、地区児童会など異年齢の交流活動を通した、主体性・社会性の育成。
- 行事の充実を図ります
  - ・めざす子どもの姿に寄せた行事の立案と運営

重点3 運動の楽しさ・健康の喜びを高めます（体）

- 自分の体への理解を深めます
  - ・「体力テスト」「学校保健統計」「学期末生活調べ」等の結果をもとにした自分の健康や体力の把握
- 体づくりに必要な方法の選択と実践化を図ります
  - ・体育指導・保健指導の工夫と改善
  - ・めあてを持ち、体力向上、技能向上、生活習慣向上のための方法を選択・決定する場の設定
- 運動の楽しさ・健康の喜びを実感するための、友とのかかわり合いや、自己の取り組みのふり返りを大切にします

保護者の願い

- 自分の意志や考えを持てる子どもになってほしい
- 自分で考え解決できる子どもになってほしい
- コミュニケーション力のある子どもになってほしい
- 自他を大切にできる子どもに育てほしい

七久保小学校の児童のよさ

- 明るく素直で元気である
- 学年を越えて仲がよい
- 与えられた課題に対して真面目に努力する

保護者・地域との連携

開かれた学校を目指し、保護者・地域と連携します

- ・「めざす子どもの姿」の共有
- ・学校評価の効果的活用
- ・学校運営協議会との連携
- ・学校評議員会との連携
- ・学校だより、学年だより、コミュニティだよりの発行
- ・学習支援ボランティアの活用

職員のスローガン

全職員が全校児童の顔と名前を覚え、かかわろう OJT（On the Job Training）で学び合おう